

足利工業大学工学部 正会員 福島二朗
足利工業大学工学部 学生会員 ○高瀬健二

1. はしがき

近世において河川交通(舟運)網の整備により江戸と直結していた諸地域は、一大消費地として膨張した江戸に対する物資の供給地域として独自の産業が発達し、当該地方の流通の中核的役割を担うことにより、地方都市として確立した。それが近代に至りこれらの諸都市は、近代国家建設を急務とした明治政府によって推進された特定産業の保護・育成を中心とした殖産興業政策の受容により、産業の近代化を基盤として、現今原型としての都市の近代化が進展したものと推察される。そこで本研究では、栃木県佐野市を事例として、佐野市の近代化過程を検証するとともに、国策の受容と産業の進展、さらに都市の近代化との拘わりについて考察を行った。

2. 明治政府による勧業政策

明治政府の近代化政策は、富国強兵・殖産興業を軸に進められた。殖産興業政策は、立ち遅れた産業を急速に資本主義的に育成することであり、そのため先進欧米諸国の新技術の導入・移植が行われた。政府は輸出増進・輸入防遏を目的として特定産業に多額の国家資本を投下し、官営模範工場の設立や最新機械の貸与を行うとともに、組織の強化・品質向上を目的とした組合設立、ならびにその強化を促す法令を度々発した。また、「勧業博覧会」や「共進会」の開催により最新機械・新技術の展示を通じて、産業の近代化を推し進めた。

3. 近世における地場産業の発達と輸送網

近世における佐野の主要産業は、織物業・鑄物業・石灰業である。古くから農間余業として行われていた織物業は、文政年間以降、商品として市場に出回るようになつた。その後、綿織物の産地としてその生産を伸ばし、幕末には5~6千反が生産されていた。また、鑄物業は中世以来営まれていたが、特に寛永年間から

キーワード：地場産業、近代化過程、地方都市

連絡先：〒326-8558 栃木県足利市大前町 268-1

TEL 0284-62-0605 FAX 0284-64-1061

天保年間までの 219 年間ににおける全国梵鐘铸造数 1832 個の内、その約 25%にあたる 449 個が佐野で铸造される等、全国的シェアを有していた。さらに佐野周辺に产出する石灰は、越名・馬門河岸から搬送され、佐野はその集散地として栄えた。

このような産業の発達を促したのは、一大消費地江戸とを結ぶ輸送網の整備である。往時において大量輸送を担つたのは河川舟運であり、佐野は秋山川・渡良瀬川・利根川・江戸川を経由して江戸と結ばれていた。佐野の産物は越名・馬門河岸より積出され、江戸を中心に近隣周辺各地に搬送された。明治初期において越名・馬門河岸は活況を呈するが、それはそのまま佐野およびその周辺地域の産業の発展を示している。このように、佐野は近世を通じて産業を基盤とした地方都市としての土壤が徐々に形成されていたものと推察される。

4. 佐野の近代化過程

(1) 勧業政策の受容と産業の趨勢

(a) 織物業の進展

近代の佐野織物業は、廉価な綿糸の大量輸入と、その後の国内紡績業の進展に伴う国内綿糸の豊富な供給により活況を呈した。表-1 は佐野を主力とする安蘇郡の生産高である。明治 10 年代前半の生産高は 50 ~60 万反であり、それが明治期後半には 100 万反以上と大幅に増加している。このような背景には、組織の強化・指導のための組合設立を促した国策の受容があげられる。明治 18 年、佐野は足利の織物組合である足利工商会から

独立し、佐野物産事務所設立による
独自の市場が成立するが、その設立
は明治 17 年の「同業組合準則」に準拠したものである。
佐野物産事務所の

表-1 佐野織物生産高(単位: 反)

年次	生産高	年次	生産高	年次	生産高
明治10	505,502	32	1,269,951	44	1,692,522
11	551,342	33	682,925	大正1	1,914,844
12	584,111	34	558,198	2	1,752,852
13	697,319	35	906,281	3	1,629,541
14	681,265	36	1,079,290	4	1,787,972
15	524,131	37	1,440,460	5	2,634,614
16	521,582	38	1,491,798	6	2,362,565
27	700,650	39	1,978,295	7	2,658,758
28	707,030	40	1,545,402	8	3,228,385
29	815,960	41	1,251,374	9	3,254,488
30	882,017	42	1,721,825	10	2,956,481
31	936,757	43	1,566,904	11	3,409,346

(佐野市史通史・佐野織物業内・佐野機業史を基に作成)

設立により、粗製濫造の防止による品質向上が図られるとともに、新たな市場・販路の確保へと結びついた。その後、明治 30 年の「重要輸出品同業組合法」の発令を受け、同事務所を明治 33 年に佐野織物同業組合に改組した。この組合では、検査のさらなる厳格化による品質の統一・向上が図られるとともに、新たな意匠の考案等が行われた。また、明治 42 年には隣接する田沼町に佐野織物撚糸模範工場が設立され、農商務省より英國製リング式撚糸機械 2 台、シングルドラマーワインダー 2 台が貸与された。これにより綿縮緯糸撚糸の改善が図られ、さらに表-2 に示す通り大正前期には力織機も普及し工場も増加した。このように佐野の織物業は、組合組織の強化や最新機械の貸与等、明治政府が推進した勧業政策により大正前期にかけて工場制機械工業化が達成され、その近代化が進展したものと推察される。

(b) 鋳物業・石灰業の趨勢

鋳物業は、近世後期にかけて急速に発展した江戸・川口による圧迫やアルミ製品の進出による市場価値の喪失等により、明治後期に至り衰退した。また石灰業は、明治初期に皇居や諸官庁の造営等のため上納を命じられるなど、一時活況を呈した。明治 20 年には「同業組合準則」をうけて安蘇郡石灰同業組合が設立され、翌年には下野石灰会社が創設されている。しかしその後は、他地域石灰の市場への大量の出回りによる販路の閉塞等により、その後大きな進展はなかった。このように、鋳物業・石灰業は近代において進展しなかつたが、それには前述のような背景とともに、明治政府の保護・育成の対象となる重要輸出産業ではなかつたことが、大きな要因であると推察される。

(2) 鉄道建設による輸送網の強化

佐野地域の産物の輸送は、近世以来そのほとんどが河川舟運によって行われていたが、産業の進展に伴い、このような前近代的な輸送形態ではもはや応じきれない輸送要請が生じていた。そのため、舟運に代わるさらに充実した輸送網の整備が急務となり、鉄道の誘致・建設が地域をあげて行われた。明治 21 年には両毛鉄道が開通し、明治 23 年には安蘇馬車鉄道、さらに大正 4 年には赤見軽便鉄道が開通した。このように、近代における佐野では、産業の進展とのかかわりから

鉄道の導入が行われ、輸送機関の近代化が図られた。図-1 は佐野地域における鉄道と河岸の位置を示したものである。

(3) 産業の振興に伴う近代的都市への変容

産業の進展に伴う資金需要の高まりから、明治 13 年に県下初の佐野合本銀行が開設された。この銀行の株主の多くは織物関連業者である。表-3 は佐野における私立銀行の開設を示しているが、その後明治後期以降に佐野商業銀行・日吉銀行・小林銀行が相次いで開設された。また電力会社設立の動きは明治 40 年代に入ってから現れ、大正期に動力源として電力の供給が行われ、大正 3 年にはガス会社が操業を開始した。このように佐野では、明治後期以降、私立銀行の相次ぐ設立や電気・ガスの供給等、近代的な都市化が進展した。その背景には、産業の発展、特に織物業の発展が大きく影響しているものと推察される。

表-2 佐野地域の織機数・工場数の推移		
年次	力織機数	手織機数
	工場	
明治35	1780	
36	1655	
37	7049	
38	6932	
44	7088	4
大正 6	156	6695
		8

(栃木県勤業年報・栃木県統計書を基に作成)

表-3 近代における佐野の私立銀行

銀行名	設立年	株式数	発起人
佐野銀行	明治13年	700	正田・津久居等
佐野商業銀行	明治30年	1000	青山太郎等
日吉銀行	明治32年	2000	菟居家
小林銀行	大正2年		小林庄太郎

(佐野市史を基に作成)



図-1 佐野地域の運輸網

5.まとめ

本研究では、栃木県佐野市を事例として、近代における産業の趨勢を視座に近代化過程を検証するとともに、国策の受容と産業の進展、さらに都市の近代化との拘わりについて分析を行った。その結果、以下のことが明らかとなった。

(1) 佐野の近代的都市化の進展は、明治政府の殖産興業政策の対象となった織物業の進展によるものであり、織物業者の積極的な国策受容が近代的都市化の進展に結び付いた。

(2) 鉄道の導入は、産業の進展に大きく寄与した。

(3) 都市の近代化には、それ以前の地場産業の存在、国策を積極的に受容し得る土壤の存在等、地域ポテンシャルの存在が大きく影響している。

本研究に際し、佐野市教育委員会・佐野市郷土博物館はじめ関係各機関には、各種資料のご提供とともに貴重なご教示を賜りました。ここに各位に対し深甚なる謝意を表する次第です。また、調査・分析に熱心に取り組んでくれた本学卒業研究生今泉公利・小橋貴行の両君に厚く御礼申し上げます。